

## 7月1日は「建築士の日」(建築士法施行日)

### 日本建築士会連合会 R6「建築士の日」記念講演会

(公社)日本建築士会連合会では、令和6年度記念事業として、古谷誠章氏(早稲田大学教授・(一社)東京建築士会会長)を講師に招き、令和6年6月30日(日)10時～オンラインで講演会を開催します。テーマは「環境を重ね着する建築」、CPD1単位、視聴無料(事前申込不要)。詳しくは、日本建築士会連合会HP(士会HPリンク)をご覧ください。

### うるま&沖縄市支部共催 建築士の日(7/1)記念「特別講演会」

(公社)沖縄県建築士会うるま支部&沖縄市支部では、車椅子トラベラーの三代達也氏を講師に招き、令和6年6月29日(土)14:00～15:30にうるま市健康福祉センターうるまん3階ホールで“令和6年度 建築士の日 特別講演会”を開催します。入場無料。テーマは「日本、世界のインクルーシブ事例と沖縄の居心地の良い環境作り」。詳細は、士会HP掲載の案内書をご覧ください。

### 第10回沖縄建築賞 18日スタート

第10回沖縄建築賞実行委員会(沖縄県建築士会・沖縄県建築士事務所協会・日本建築家協会沖縄支部・タイムス住宅新聞社)では、建築文化の向上に資する県内の優秀な建築物、建築士を表彰することで、建築の社会的な役割をあらためて評価し、次世代を担う建築士の発掘、育成を促すことを目的に「沖縄建築賞」を創設。第10回目となる同賞の作品の募集を6月18日(火)から開始いたします。応募締切は7月19日(金)15時。(今回提出先は(公社)沖縄県建築士会事務局) 詳しくは実行委員会事務局(タイムス住宅新聞社)のHP掲載の応募要項等をご確認ください。

### 「建築九州賞」作品募集中

(一社)日本建築学会九州支部では、九州地方における建築水準の発展に寄与し、学会と地域社会の交流を図ることを目的として「第18回建築九州賞(作品賞)」の要項を開示し候補作品を募集しています。九州地方の地域性に立脚してその建築文化や環境形成の向上に貢献した優秀な建築作品を顕彰いたします。応募〆切りは6月17日(月)17時建築九州賞(作品賞)運営事務局へデータ送信必着。※毎年沖縄県内作品が入賞しています。

### 建築士会全国大会(鹿児島大会)

10月25日(金)に鹿児島県鹿児島市の宝山ホールを主会場に第66回建築士会全国大会が開催されます。『もえよ! 建築維新』『～たぎる地で築くみらい～』をテーマに全国から3,000名余の会員が集う多彩な催しに是非ご参加ください。(建築士5月号に催しの詳細が掲載されています)沖縄から40名余の参加を想定した下表参加企画を近日中に沖縄士会HPに掲載いたします。

日付	時間	行程
10/24 (木)	6:30 7:25 9:10 18:00	那覇空港集合 ANA2484便で鹿児島空港へ 8:40着 貸切バスにて鹿児島市内へ 視察場所調整中 沖縄県懇親会(さつま路) 宿泊 ホテルサンライズ鹿児島、他
10/25 (金)	8:30	朝食後、各自大会会場へ 「宝山ホール」 各種セッション、フォーラムへ参加 13:00～記念講演、15:00～大会式典 宿泊:ホテルサンライズ鹿児島、他
10/26 (土)	8:40 17:40	朝食後、貸切バスにてホテル出発 仙巖園等、視察場所調整中 鹿児島発 ANA2485便にて那覇へ19:10着 到着後解散
以下、温泉延泊オプション設定		
10/26 (土)	16:30	鹿児島空港からバスで霧島温泉へ 霧島温泉旅館へ宿泊
10/27 (日)	9:30 17:40	霧島温泉旅館を出発 (霧島神宮、霧島アートの森等、視察) 鹿児島発 ANA2485便にて那覇へ19:10着 到着後解散

【上記コース費用】沖縄県独自の大会参加企画  
2泊3日:旅費85,000円程度(大会登録料、大会当日弁当代、往復航空運賃、バス運賃、施設拝観料、宿泊費、県懇親会費含)、参加ご希望の方は所定の申込用紙により7月14日(金)までにFAXorEメール添付等で本部事務局へお申込下さい。※オプション設定の10月26日霧島温泉旅館での延泊(追加費用あり)もご検討ください。

### 令和6年度 第三期建築士定期講習 (離島開催含む)申込受付中

(公財)建築技術教育普及センター(以下普及センター)が実施する令和6年度 第三期「一級/二級/木造建築士定期講習」(建築士会が実施)の受講申込み受付中です。会場・日程:宮古島市(11/15)、石垣市(11/22)、那覇市(11/27)/普及センターのHPからお申込ください。(士会HPリンク)申込方法等ご不明点のお問合せは士会事務局へ。